

# 製本のススメ

Vol. 140

梅の便りが届くと 桃の花 そして待望の桜便り！と開花だよりが続きます。うららかな季節の到来ですが、花粉症の季節でもありますね。嬉しくもあり辛くもあり・・・気温も変わりやすいですので 健康管理も大事ですね。

今回は**袋側の落としドブ幅**の話し

いよいよ年度末目前！短納期もやむを得ないと思いますが、事前に作業の段取りができれば かなりの確率でこなしていける場合が多いのです。事前にわかっている事柄は 早めに発注をかけておくのが成功への道です！

さて、待たなしの年度末では 印刷予定がずれると後加工が間に合わないという事態がしばしば起こります。この予定ずれの原因で多いのが 印刷不良(面付け・刷版など)です。最近ではネット印刷も多くなり 用紙のサイズも不揃いで うかつに製本作業に入れないことも多いのです(つまり加工時間のロスタイムが発生します)

**製本作業では仕上がりサイズではなく用紙のサイズで作業が進みます。**例えばB5仕上りの冊子ならば 四六版の用紙で印刷される場合が多く 表紙も四六判八切で印刷してもらえれば 何のトラブルもなく進みますが 本文をA判の用紙に印刷し 表紙がB4であるなど 本文用紙よりも表紙用紙のほうが小さい場合などは あらかじめ本文を小さく断裁し直すという工程が追加されます 無線綴じでは接着剤の性質上 表紙用紙のほうが本文よりも大きい事が理想です。紙代など諸事情もあろうかと思いますが 年度末だけは用紙をケチらず印刷されるほうが 短納期で加工できます。

さて もう一つ注意していただきたい点が、**袋側の落としドブ幅**です。

**このドブ幅は本文と同じである必要があります。**本文の袋落としが3・3のドブで印刷するならば、表紙の落とし幅も3ミリです。時折 本文のドブ幅が5・5ミリであるのに 表紙が3・3ミリと言うような印刷がありますが、**これは製本できません。**上記にも書いたように 製本作業は用紙のサイズで進みます 言い換えれば印刷面が用紙のどこに刷ってあろうと関係ないのです。あくまでも紙揃えですので落としのドブ幅は同じであることが基本です。表紙のみ外注印刷する場合などは 特に注意をしてください。



## Tea break

3月3日は「ひな祭り」ですね。女の子が生まれると その子の成長を祈ってひな人形を飾ります。さて この雛壇には桃の花を飾ります。古来中国では桃の木は悪魔を払う神聖な木とされ それが日本に伝わったとされています。また桃の実の子宝に恵まれるとも言われ 一説によると桃太郎話もこの子宝思想から生まれたとか。

弊社 HP は [www.isekiseihon.com](http://www.isekiseihon.com)

facebook は 「井関製本の日々」

by (株) 井関製本